

平成 28 年度後期 基礎基盤教育科目群・汎用的技能教育科目群の 授業評価アンケート結果の通知について

教養教育院長 荒木秀夫

今回実施しました教養教育の学生による授業評価アンケート結果がまとまりましたので、ここに報告いたします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の 3 種類です。

- 1) 今回の授業評価アンケート結果についての説明
- 2) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果」
- 3) 授業評価アンケート(全体集計)

ご覧いただくと判りますように、授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、それらを全体や中間アンケートの結果と比較ができるように配慮しています。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果の見方と総評については、裏面をご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「幅広い学問領域を学ぶことを通じて、広い視野を持ち、俯瞰的に物事を捉え、高い倫理性に裏打ちされた人間性に富む人格の形成を促すとともに、自律して未来社会の諸問題に立ち向かう「進取の気風」を身につけ、「持続的な社会づくり」を担うための学問的基盤を形成すること」を教育理念に掲げる徳島大学教養教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。

各授業担当者におかれましては、こうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも教養教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に教養教育FDやWeb上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、教養教育係までご連絡いただければ幸いです。

平成 28 年度後期 基礎基盤教育科目群・汎用的技能教育科目群の 授業評価アンケート結果

教養教育院長 荒木秀夫

- 1) 今回のアンケートが実施された総授業数は 72 コマで、回収率は 50.37%でした。因みに、中間アンケートの回収率は 54.19%でした。
- 2) 学生による授業評価アンケート結果の 2 ページ目には、「アクティブラーニングの実施状況とその結果としての学習課題の発見」のグラフが今回から新たに加わっています。
- 3) 3 ページ下段では、中間アンケートの結果と、期末アンケートの結果を共通項目において比較した表とグラフを示しました。
- 4) 4 ページ目にある「アンケート集計結果表」は 3 ページ上段右に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は無回答の数です。
- 5) 5 ページは、当該科目群や科目分野等の平均をグラフに示し比較したものです。
- 6) 6 ページは、学生による自由記述です。
- 7) 別紙、授業評価アンケート（全体集計）の中段右は、自由作成項目の実際の作成例です。なお、学生の教員に対する評価（項目 3～9）の諸設問は、「みなさんが選ぶ優れた授業」選考のために用いられます。この部分の設問の評価値平均で比較し、上位の授業（回答者数が 5 名未満、または受講者数の半数未満の授業を除く）の担当教員は表彰され、その教員名と学生の自由記述のいくつかが教養教育院のホームページ (<http://las.tokushima-u.com/campus-life/>) で公開されます。

平成28年度後期 授業評価アンケート(全体集計)

基礎基盤教育科目群

学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)										
期末アンケート	受講態度	自学自習	目的の明示	目的等の実施	理解度への配慮	創意工夫	将来的な意義・有用性	双方向性	総合評価	環境・設備
高大接続科目・自然科学入門(0件)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基礎科目・基盤教育(45件)	4.24	2.37	3.97	3.97	3.85	3.78	3.94	3.47	3.87	4.14
ウェルネス総合演習(15件)	4.57	1.39	4.19	4.19	4.16	4.12	4.21	3.95	4.24	4.20
全体【平均】	4.31	2.15	4.02	4.01	3.92	3.86	4.00	3.58	3.95	4.15
前回実施の全体【平均】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

回収率: 49.95%

アクティブラーニングの実施状況とその結果としての学習課題の発見							
課題演習	質疑応答	振り返り	ペア作業	個人発表	反転授業	一方的	学習課題発見
-	-	-	-	-	-	-	-
40.0%	14.0%	28.0%	9.0%	23.0%	13.0%	49.0%	3.71
18.0%	39.0%	22.0%	34.0%	25.0%	13.0%	20.0%	3.97
35.0%	20.0%	27.0%	15.0%	24.0%	13.0%	42.0%	3.77
-	-	-	-	-	-	-	-

教員による自由作成項目

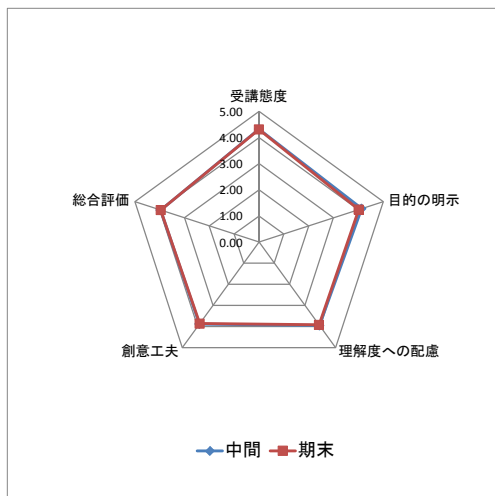
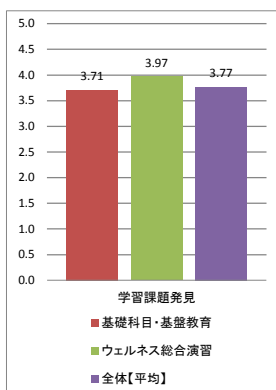
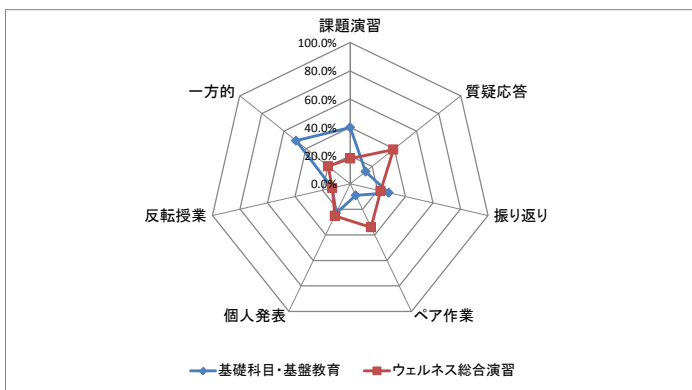
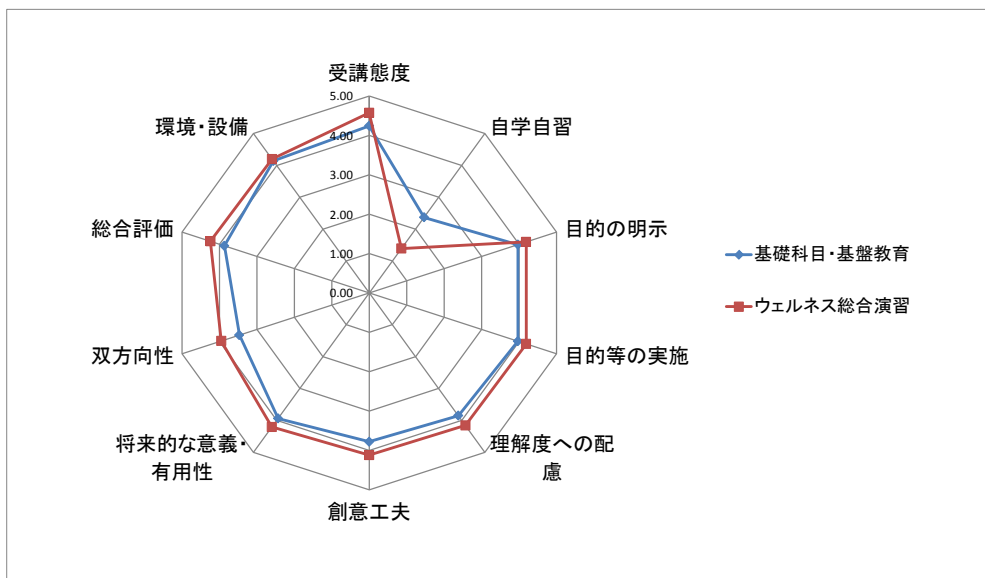
教員独自の例 使用率: 3.33% (2/60)

学習内容の復習のために実施した課題プリントの難易度は適切でしたか。
(5:適切であった, 4:概ね適切であった, 3:どちらともいえない, 2:あまり適切ではなかった, 1:不適切であった)

課題プリントにはどのように取り組みましたか。一番多かったと思われる方法を教えてください。
(5:自分の力だけで解答した, 4:教科書・参考書等を参考に解答した, 3:友達に教えてもらった事を参考にして解答した, 2:友達の解答を書き写した, 1:課題プリントは提出しなかった)

本講義に関する家庭学習の時間は1週間でどれくらいですか。
(5:90分以上, 4:60分程度, 3:30分程度, 2:ほとんどしない, 1:全くしない)

中間・期末設問項目比較表					
	受講態度	目的の明示	理解度への配慮	創意工夫	総合評価
中間	4.32	4.13	3.95	3.88	3.96
期末	4.31	4.02	3.92	3.86	3.95



平成28年度後期 授業評価アンケート(全体集計)

汎用的技能教育科目群

学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)										
期末アンケート	受講態度	自学自習	目的の明示	目的等の実施	理解度への配慮	創意工夫	将来的な意義・有用性	双方向性	総合評価	環境・設備
汎用的技能教育科目群(12件)	4.24	1.90	3.97	4.08	3.93	3.95	4.21	3.76	3.98	4.08
前回実施の全体【平均】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

回収率: 53.58%

アクティブラーニングの実施状況とその結果としての学習課題の発見							
課題演習	質疑応答	振り返り	ペア作業	個人発表	反転授業	一方的	学習課題発見
58.0%	19.0%	22.0%	14.0%	59.0%	13.0%	30.0%	3.96
-	-	-	-	-	-	-	-

教員による自由作成項目	
教員独自の例	使用率: 0.00%(0/12)

中間・期末設問項目比較表					
	受講態度	目的の明示	理解度への配慮	創意工夫	総合評価
中間	4.31	4.34	4.25	4.06	4.04
期末	4.24	3.97	3.93	3.95	3.98

